



平成22年10月10日発行(毎月1回10日発行)

函館商工会議所報

と も え

2010

10

No.333



CONTENTS

巻頭特集

箱館奉行所オープン記念
プレミアム商品券アンケート結果

- ◆会員企業ご紹介…………… P10
- ◆街の元気情報交差点 …… P15

函館商工会議所ホームページ
<http://www.hakodate.cci.or.jp/>



入院にこたえる

手術にこたえる

ガンにこたえる

家族にこたえる

貯蓄にこたえる

変化にこたえる

未来にこたえる

こたえる 保険

ベクトル X

つみかさねが、

人生をつくる。

私たちは、知っています。



三井生命保険株式会社 函館支社

〒040-0015 函館市梁川町5-8 三井生命ビル8F TEL:0138-54-6534 <http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

BEST/パートナー
三井生命

ともえ

10月号
(通巻333号)

- 2 特集
- 4 会議所のうごき
- 8 中小企業相談所だより
- 10 会員企業ご紹介
- 11 新入会員ご紹介
- 経営者の悩み
- 12 新幹線情報
- 13 健康情報
- 14 ご案内
- 15 街の元気・情報交差点
- 16 活用していますか? 商工会議所

◆今月の表紙「八幡坂下の交差点風景」

写真は、八幡坂下の交差点を明治中期から大正時代にかけて撮影したと推察される一葉です。

左の建物は第三銀行で、右が第百十三銀行です。当時の国立銀行には通し番号が付けられており、全国に1～153までの名称の国立銀行がありました。北海道初の本店銀行として第百十三銀行が明治12年に開業し、明治20年には第三銀行が開業されました。その後は、買収、合併などによりその歴史に幕を閉じています。

(函館市中央図書館所蔵)



視 点

「函館イカマイスター」認定制度は、平成19年に創設され、今年で4年目を迎えた。これまで3回の講習会と認定試験が実施され、合計291名のイカマイスターが誕生している。

この制度は「イカ」を商品として扱う地元業界が、自らの研鑽のため制度創設を提唱したのが始まりで、当初は受験者の半数以上が地元業界関係者であったが、回を重ねた現在では、大学生や一般の方、また地元以外から受験される方の割合が増えている。

「イカマイスター」という直接的なそのネーミングからか、どこかユーモラスな印象だが、北海道大学大学院水産科学研究所の先生方をはじめ、優れた専門家による公式テキストを用いた講習は、大学での講義にも匹敵する高度な内容となっており、制度に権威を与えている。

これより少し早い時期に創設され高い評価を得ている、歴史や自然景観、経済、文化・芸術等の知識全般を問う「函館検定」とはまたひと味違った、ユニークなご当地検定として認知されつつある。

言うまでもなく、函館にとってイカは古くから産業や生活の中で重要な位置を占めている。ただ、産地としてみた場合、実はイカは全国各地どこにでも分布しており、函館で最も代表的なスルメイカをみても函館だけの特産物ではない。しかしながら、函館にとってのイカは、水揚量や加工品生産量等が全国有数であるだけでなく、イカ釣り船の漁り火やイカ刺し・イカソーメン等が風物詩でもあり、貴重な観光資源にもなっている。

また当然ながら、地域住民にも愛されており、「市の魚」にも指定され、「イカ踊り」までも創作してしまうほどの特別な存在であり、文化として根付いている。

だからこそ、函館は自信をもって「イカマイスター」を認定し、輩出しているのである。

「函館イカマイスター」の皆さんには、おおいに自信を持ちうんちくをご披露していただきたい。

広告掲載企業

三井生命保険(株)函館支社
(株)中合棒二森屋店
北海道旅客鉄道(株)
(業)英知国際特許事務所
国産製菓(株)
(株)森川組
中小企業基盤整備機構
龍文堂印刷(株)

表紙裏
裏表紙裏
裏表紙
段下
段下
段下
段下
段下

本号では、5月23日に発行し、7月末に使用期限を終了した「箱館奉行所オープン記念プレミアム商品券」のアンケート調査結果を掲載します。

当商品券は、市民の消費意欲を喚起することにより、市内事業者を取り巻く厳しい経済環境を打開し、地域活性化を図る事を目的に、昨年引き続き発行いたしました。最終の換金率は99.8%で、換金総額は3億2,940万円となりました。

また、アンケート調査は、昨年は取扱事業所だけに実施しておりましたが、今年は新たに利用者

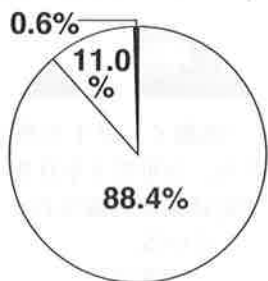
に対しても実施しました。回収率は取扱事業所向けが全取扱事業所378社の内、173社（回収率45.7%）、利用者向けでは商品券を購入した6,000名の内、541名（回収率9%）から回答を頂きました。

取扱事業所向けアンケートの主だった回答としては、「販売促進に結びついたと思いますか」との質問では、「思う」が38.7%、「思わない」が19.7%、「どちらとも言えない」が41.6%、また、「今後、このような企画があれば参加したいと思いますか」との質問では、「思う」が81.5%、「思わない」

取扱事業所アンケート

1 商品券1枚あたりの金額1,000円について、どう思いますか？

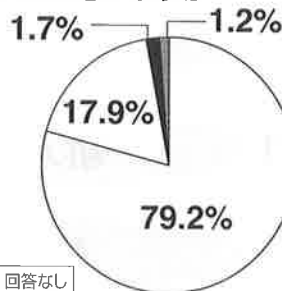
回答内容	件数
これで良い	153
高すぎる	19
回答なし	1
合計	173



これで良い 高すぎる 回答なし

3 プレミアム10%について、どう思いますか？

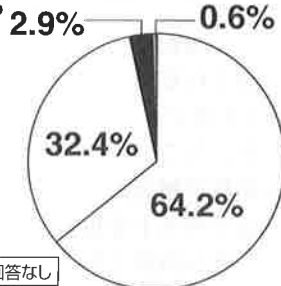
回答内容	件数
これで良い	137
低すぎる	31
高すぎる	3
回答なし	2
合計	173



これで良い 低すぎる 高すぎる 回答なし

2 商品券の使用期限(5月23日~7月31日)について、どう思いますか？

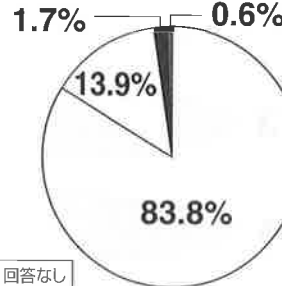
回答内容	件数
これで良い	111
短すぎる	56
長すぎる	5
回答なし	1
合計	173



これで良い 短すぎる 長すぎる 回答なし

4 プレミアムのうち事業者負担2%について、どう思いますか？

回答内容	件数
これで良い	145
高すぎる	24
低すぎる	3
回答なし	1
合計	173



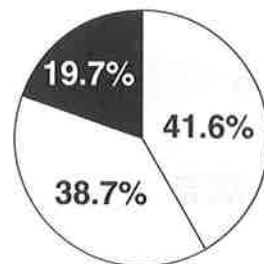
これで良い 高すぎる 低すぎる 回答なし

ご意見・要望点など (一部抜粋)

販売に関して	<ul style="list-style-type: none"> 商品券の販売場所を増やした方が普及すると思う。 券を売る時期を考えた方が良いと思う。 販売方法を考えて欲しい、予約をとって全員買えるようにする等。 発行枚数を増やして、使用期間も延長して欲しい。
宣伝・周知に関して	<ul style="list-style-type: none"> 周知不足、もっとPRをして欲しい。 B全くらいのポスターがあれば良いと思う。
事業者負担に関して	<ul style="list-style-type: none"> 事業所負担2%を廃止してもらいたい。 15%で5%事業所負担でも良いと思う。
換金に関して	<ul style="list-style-type: none"> 換金方法をもっと簡単に出来ないか…。 換金日が少なく、タイミングが合わずになかなか伺えない。もう少し増やして欲しい。
本事業に関して	<ul style="list-style-type: none"> 商品券を買った人はメリットがあり、消費刺激策として効果的で恒例化を望む。 前回のプレミアム商品券の時よりもインパクトが低く感じられたのは15%のインセンティブが10%になった等であると思うが、参加店の事業負担を上げる事で次のインセンティブに近づける事が出来ると思う。 業種により利用に差があるので何か良い方法はないか？

5 販売促進に結びついたと思いますか？

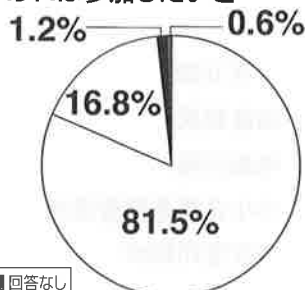
回答内容	件数
どちらとも言えない	72
思う	67
思わない	34
合計	173



どちらとも言えない 思う 思わない

6 今後、このような企画があれば参加したいと思いますか？

回答内容	件数
思う	141
どちらとも言えない	29
思わない	2
回答なし	1
合計	173



思う どちらとも言えない 思わない 回答なし

プレミアム商品券アンケート結果

が1.2%、「どちらとも言えない」が16.8%となり、両質問共に昨年よりも「思う」がやや増加する結果となりました。

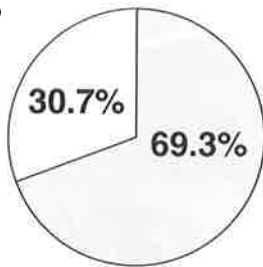
また、利用者向けアンケートでは、事業の継続を求める声が大勢を占めました。反面、「プレミアム率をもっと上げて欲しい」、「発売時期を見直して欲しい」といった意見も多く寄せられました。



利用者アンケート

1 ご使用された方の性別は？

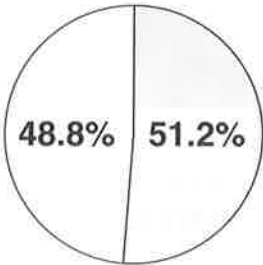
回答内容	件数
女性	375
男性	166
合計	541



女性 男性 ※平均年齢 51.1歳

2 昨年もプレミアム商品券を購入しましたか？

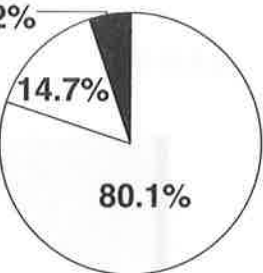
回答内容	件数
購入しなかった	277
購入した	264
合計	541



購入しなかった 購入した

3 商品券1枚あたりの金額1,000円について、どう思いますか？

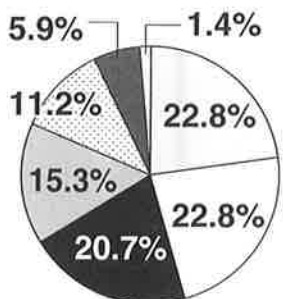
回答内容	件数
良い	431
高すぎる	79
低すぎる	28
合計	538



良い 高すぎる 低すぎる

4 商品券はどこの地区で使用しましたか？ (複数回答可)

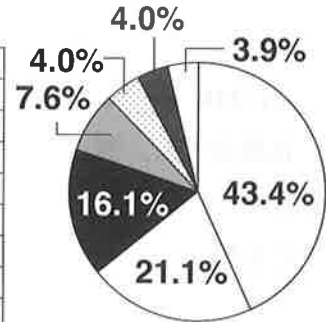
回答内容	件数
五稜郭地区	231
美原地区	231
大門地区	210
西部地区	155
湯の川地区	114
東部地区	60
その他	14
合計	1015



五稜郭地区 美原地区 大門地区 西部地区 湯の川地区 東部地区 その他

5 商品券は何に使用しましたか？ (複数回答可)

回答内容	件数
飲・食料品	448
衣料品	218
ギフト・生活雑貨	166
文具・書籍	79
レジャー・旅行等	41
理美容・クリーニング	41
その他	40
合計	1033



飲・食料品 衣料品 ギフト・生活雑貨 文具・書籍
レジャー・旅行等 理美容・クリーニング その他

ご意見・要望点など (一部抜粋)

販売に関して

- ・来年以降も毎年販売して欲しい。
- ・年に2~3回販売して欲しい。
- ・販売日数をもう少し長くして欲しい。(2日間は短い)
- ・販売日は給料日後か6月下旬(ボーナス後)が良い。
- ・販売数を増やして欲しい。
- ・販売場所を増やして欲しい。(スーパー等)
- ・販売日時の悪天候対策を考えて欲しい。
- ・予約販売して欲しい。
- ・プレミアム分は昨年と同じ1,500円か他の市町村と同様2,000円が良い。

購入・使用に関して

- ・1人あたりの購入金額(セット数)を増やして欲しい...5万円位。
- ・購入時の待ち時間が長い。効率良く販売して欲しい。
- ・並ばずに購入できると良い。
- ・500円券が良い。
- ・使用期限をもう少し長くして欲しい。
- ・使用できる店を増やして欲しい。
- ・他の大型スーパー等(生協・ドラッグストア)も使えると良い。

その他

- ・抽選等もう少しプラスの特典を考えては？
- ・プリペイドカードにしては？

会議所の うごき

各部会開催

2号議員選任のための各部会（商業、工業、農水産、運輸港湾、理財、観光サービス）を、去る9月6日～8日の日程で、本所、ロワジールホテル函館においてそれぞれ開催しました。

各部会では、割当数に基づいて2号議員の選任を行った結果、別紙のとおり35名が確定しました。更に9月22日から1号議員50名を決めるべく立候補、推薦届出を行った結果、別紙のとおり50名が確定しました。

（いずれも7頁で掲載）



▲各部会に先立って行われた理財部会

北海道・東北商工会議所 連絡会議開催

第45回北海道・東北商工会議所連絡会議が去る9月2日、高野会頭をはじめ松本、石尾両副会頭が出席のもと、富良野市において開催されました。

同会議は、北海道と東北の各地商工会議所が相互の交流や認識を深め、両地域の発展に寄与することを目的として行われており、当日は、各地代表者挨拶の後、麻田酪農学園理事長の基調講演、富良野・大船渡・苫小牧・会津若松商工会議所会頭の意見発表のほか地域活性化に向けた決議が行われました。

また第2部では、「今こそ商工会議所の力で地域経済の再生と日本経済の発展を！」と題して、日本商工会議所の岡村会頭の特別講演が行われ、続いて、

小樽商工会議所の鎌田会頭が新幹線や高速道路等社会資本整備の推進について、湯沢商工会議所の高久会頭が地方が抱える地域間格差についてそれぞれ意見発表を行いました。



▲講演を行う日本商工会議所岡村会頭

函館観光プロモーション実施

今年12月4日の東北新幹線全線開業に向けて、冬の函館観光と2015年度の新幹線新函館開業をPRするため、北海道新幹線新函館開業対策推進機構（会長：森川副会頭）では、関係団体と合同によるプロモーションを去る9月14日～16日の日程で、関東地区の百貨店で開催された北海道物産展において実施しました。

会場となった東武宇都宮、大宮高島屋、東武池袋の3つの百貨店では、ミスはこだてとイカール星人が来場者へ函館特産品と観光ガイドブックを頒布し、新幹線開業によって近くなる函館をアピールしました。

このプロモーション活動は、10月上旬にも首都圏の3つの百貨店で実施するほか、東北新幹線の主要駅においても11月までに展開する予定となっています。



▲多くの来場者を集めた観光プロモーション

第68回全道珠算競技大会開催

第68回全道珠算競技大会が去る9月19日、札幌市において開催され、当地区からは37名が参加したほか、全道各地から361名が参加しました。

道内10都市が参加し行われた都市対抗競技では、惜しくも2位でしたが、読上暗算一般の部では八木泰樹さんが、読上算一般の部では山本梢太さんがそれぞれ優勝し、また、読上算小学校5・6年生の部では齋藤淳之介君が優勝しました。

なお、来年の第69回全道珠算競技大会は、来る平成23年9月18日に、帯広市において開催することが決定しました。

JR北海道に対し現函館駅－新函館駅間運行継続を求める11万名の署名を提出

本所会員事業者様からは14,206名の署名
皆様のご協力に厚く御礼申し上げます

北海道新幹線の札幌延伸に伴い、JR北海道が函館駅－新函館駅間を含む在来線の経営分離を表明した問題で、同区間のJR北海道による経営存続を求めて函館地域で集められた署名を提出するため、去る9月22日、本所高野会頭、西尾函館市長、敦賀函館市町会連合会長がJR北海道を訪問しました。

一行は同社中島社長に対し、この日までに函館地域で集められた111,481名分の署名と要請書を提出し、過去の様々な経緯からも、JRによる経営継続を願う地域の声を重く受け止めていただきたいとの申し入れを行いました。

また、JRに引き続いて北海道庁を訪問して高橋知事と会談、署名提出の報告および問題解決に向けた調整について要請を行いました。

提出した約11万名分の署名のうち、本所取りまとめ分として、会員事業所や各種業界団体等の役員の方々から、14,206名分の署名を頂くことができました。皆様のご協力に厚く御礼申し上げますと共に、引き続き同運動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



▲集まった署名をJR北海道へ提出

会議所のうごき

議員会

毎年恒例の議員会（堀川会長）主催による親睦ゴルフコンペを去る10月1日、森川副会頭をはじめ16名が参加のもと、北海道カントリークラブ大沼コースにおいて開催しました。

秋晴れのおだやかな天候に恵まれた当日は、秀峰「駒ヶ岳」を眺めながら、歴史と伝統ある7,330ヤードの開放感溢れるコースに挑みました。

その後、函館国際ホテルで開催した懇親会には、高野会頭も参加し、表彰式と地元特産品が当たる抽選会などを行い終始和やかに親睦を深めました。



▲ゴルフを終えての集合写真

女性会

9月例会を去る9月28日、斉藤会長をはじめメンバー11名が出席のもと、北海道新聞総合印刷函館工場において開催しました。

当日は、北海道新聞が手元に届くまでの概要や新工場の紹介ビデオ、最先端技術を施した新聞製作工程など、参加者は非常に興味深く見学しました。また、見学終了後にはまだ湿気の残る出来たばかりの夕刊と、参加者の記念写真が印刷された特別新聞を頂戴し、盛会裡に終了しました。



▲工場見学を終えての集合写真

青年部

去る9月12日に開催された第14回バル街に、当青年部ビジネスパワー委員会が、委員会活動の一環として出店しました。

当委員会では、2009年度に函館西部地区バル街実行委員会の深谷代表にご講演をいただいたほか、有機栽培農家の見学並びに展示販売会を行いました。これらの活動内容のまとめとして、本年度は近郊の有機栽培野菜を家庭に持ち込むきっかけづくりを目的に、活動することとしました。

当日は、地元有機野菜のサラダバーを準備し、200名を越える来店があり、参加者の皆さんに広く有機野菜について周知することができました。



▲有機野菜のサラダバーを囲む来店者

※今後のうごきは14頁に掲載しています。

■ 2号議員企業名

株式会社近藤商会
大一興業株式会社
第二物産株式会社
辻木材株式会社
東栄株式会社
株式会社不二屋本店
南北海道ヤクルト販売株式会社
加藤組土建株式会社
合同容器株式会社函館事業部
株式会社高木組
株式会社二本柳慶一建築研究所
株式会社富士海洋土木
北海道パークット工業株式会社
丸栄堀川紙器株式会社
株式会社村瀬鉄工所
株式会社ルネサス北日本セミコンダクタ函館工場
○イシオ食品株式会社

株式会社タカノトレーディング
株式会社布目
函館魚市場株式会社
北海道乳業株式会社
共栄運輸株式会社
函館バス株式会社
函館三菱ふそう自動車販売株式会社
ホンダカーズ北海道株式会社
江差信用金庫函館支店
函館商工信用組合
函館信用金庫
五稜郭タワー株式会社
株式会社トーショウビルサービス
函館環境衛生株式会社
函館山ロープウェイ株式会社
株式会社花びしホテル
名美興業株式会社
株式会社湯の川プリンスホテル

(部会順、企業名五十音順、○印新任)

■ 1号議員企業名

株式会社竹田食品
函館水産市場仲卸協同組合
函館地方電気工事協同組合
株式会社今井工務店
株式会社アドバンス
株式会社はこせき
成沢機器株式会社
株式会社長門出版社
株式会社道南食肉センター
キザイ産業株式会社
株式会社高橋組
函館トヨペット株式会社
株式会社みちのく銀行函館支店
函館日産自動車株式会社
株式会社函館中央自動車学校
株式会社博善社
函館運送株式会社
株式会社函館国際ホテル
株式会社函館平安システム
株式会社ニシカワ産業
村山ギソー株式会社
株式会社SHR函館
株式会社工藤組
函館タクシー株式会社
株式会社松本組

株式会社富士サルベージ
株式会社リージャスト
株式会社丸勝林業
佐藤木材工業株式会社
株式会社中合棒二森屋店
○浜津会計事務所
○株式会社中山薬品商会
○株式会社ヤマサ宮原
株式会社薄田測量設計事務所
日本通運株式会社函館支店
株式会社はこだてわいん
美鈴商事株式会社
株式会社古清商店
株式会社カネス杉澤事業所
株式会社メデック
橘水産株式会社
○株式会社はこだてティーエムオー
○株式会社丸み佐藤商店
○株式会社北海道輸送
トヨタカローラ函館株式会社
○株式会社ホーム企画
○前側石油株式会社
株式会社ホテル函館ロイヤル
株式会社函館酪農公社
日新産業株式会社

(届出順、○印新任)

中小企業相談所 だより

金融	経営改善	税務
労務	法務	新規創業
取引照会	情報化	環境対策

どんな事でもお気軽に！

各種申込・お問合せは

函館商工会議所 TEL 0138-23-1181

銭亀沢支所 TEL 0138-58-3057

マル経融資制度をご活用ください

本所での審査を経て日本政策金融公庫へ推薦する、低利率で担保・保証人不要の融資です。

対象資金 … 運転資金・設備資金

貸付限度額 … 1,500万円

貸付金利 … 年1.85% (H22.10/1現在。利率は毎月見直されます)

貸付期間 … 運転7年(据置1年以内) / 設備10年(据置2年以内)

ご利用いただける方

- ★常時使用する従業員が20人以下(商業・サービスは5人以下)の法人・個人事業主。
- ★経営指導員による指導を6カ月以上受けている方(状況により短縮できる場合があります。)
- ★所得税・法人税、事業税、地方税の納期限の到来している納付税額をすべて完納している方。
- ★原則として函館商工会議所地区内で直近1年以上事業を行っている方。etc

★お問合せは、本所中小企業相談所まで TEL23-1181

IT商業セミナー

ホームページ開設の基礎 ～営業できるホームページへの第一歩～

ホームページを開設していることはごく当たり前になっている中、「基本的な仕組みがわからない」、「経費が心配」、「開設後十分に機能するのか」などの理由で開設への足を踏む方もいらっしゃるようです。

このセミナーではホームページ開設の基礎知識、内容等の留意点について学びます。

株式会社ともクリエイションズ代表取締役
わたなべ ともこ
渡邊 桃伯子氏

前橋国際大学非常勤講師
一橋大学同窓会「如水会」システムアドバイザー
NPO法人「横浜コミュニティデザイン・ラボ」理事
NPO法人「CSPコンソーシアム」監事

●日時 平成22年 **10月22日(金)**
13:30～15:30

●会場 **函館市産業支援センター**

●定員 **30名(受講料 無料)**

●お問合せ先 **函館市経済部商業振興課**
TEL 21-3306

●主催 函館市、函館商工会議所

平成22年度産業技術研修会

経営環境変化に対応する経営戦略について ～経営診断事例より～

さて、企業を取り巻く経営環境は、目まぐるしく変化しています。

そこで、近年の経営環境変革とビジネスチャンス、また、経営戦略を展開することで成長した道内企業を例に、経営環境に対応するための方策等の解説を交えた研修会を下記により開催します。

講師 酪農学園大学環境システム学部
環境マネジメント学科 教授 **森永 文彦氏**

●日時 平成22年 **10月29日(金)**
13:30～15:00

●会場 **ロワジールホテル函館
彩雲の間**

●定員 **50名(受講料 無料)**

●お問合せ先 **(財)函館地域産業振興財団**
TEL 0138-34-2600